IRUCAA TDC
Institutional Resources for Unique Collection and Academic Archives at Tokyo Dental College

Title	東京歯科大学研究年報 ： 平成17年度
Journal	東京歯科大学研究年報, (): -
URL	http://hdl.handle.net/10130/390
Right	

Posted at the Institutional Resources for Unique Collection and Academic Archives at Tokyo Dental College,
Available from http://ir.tdc.ac.jp/

1. 英 語 学 研 究 室

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

助 教 授　　柴家　嘉明　　医療系学生のための英文法の基礎（A04-1450-1）

2. 教育講演等教育に関する業績，活動

教育ワークショップ等

氏　名	年月日	ワークショップ名	役　割	開催地
柴家　嘉明	2005.7.15	平成 17 年度教育ワークショップ 歯科大学における語学教育	作業部会委員	千葉市

2. 独　語　研　究　室

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

助 教 授　　清水　真哉　　ヨーロッパ（特にドイツ語圏）の交通問題および市民団体

2. 成果の概要

1）ヨーロッパ（特にドイツ語圏）の交通問題および市民団体

ヨーロッパにおいては、環境問題への認識の深まり、バリアフリーなど障害者への配慮、高齢化社会の進展などによって、交通政策の見直しが進んでいる。その具体的施策について調査している。
また交通政策の見直しの過程における市民団体の果たしている役割について調査している。

3. 研究活動の特記すべき事項

招待講演

講演者	年月日	演題	学会・研究会名	開催地
清水　真哉	2005.8.27	ドイツ社会自転車化の原動力 ADFC（一般ドイツ自転車クラブ）の活動に学ぶ	主催：全国自転車ネットワーク準備委員会 共催：NPO 法人 環境市民，京のアジェンダ 21 フォーラム	京都市

4. 教育講演等教育に関する業績，活動

教育ワークショップ等

氏　名	年月日	ワークショップ名	役　割	開催地
清水　真哉	2005.7.15	平成 17 年度教育ワークショップ 歯科大学における語学教育	作業部会委員	千葉市

その他

1. 清水真哉 ： クルマ社会の諸問題, 技術と人間 **34**(4), 52～61, 2005.

3. 数　学　研　究　室

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

助 教 授　　高際　　睦　　ウェーブレット変換の統計学への応用（A01-1200-4）
環境データの統計解析（A01-1200-5）
歯科医学データの統計解析（A01-1200-6）

2. 成果の概要

1）ウェーブレット変換の統計学への応用（A01-1200-6）

ウェーブレット変換の応用分野の一つである画像解析におけるその有効性、特に、ノイズのある場合の画像解析に関して、統計学的な考察を行っている。

4. 物 理 学 研 究 室

プロフィール

１．教室員と主研究テーマ

助教授　望月　隆二　　歯科医学準備教育としての物理教育（A05-1240-1）

助教授　池上　健司　　Black Hole に落ち込む粒子からの輻射（A97-1240-2）

２．成果の概要

1）歯科医学準備教育としての物理教育（A05-1240-1）

ここ数年で導入した履修歴別クラス編成、自然科学演習についてアンケートや定期試験の成績などを基に評価を行った。また、基礎系、臨床系各科目との関連からエネルギーやエントロピーと言った基本的な概念の導入法について、教材などを含め具体的に検討した。

2）Black Hole に落ち込む粒子からの輻射（A97-1240-2）

強い重力下での物理を理解するために、量子論的真空を定義する判断基準が必要となる。その定義は異なったいくつかのものがあり、現在まで重力場中での真空の定義を選ぶ判断基準は分かっていないため、様々な状況を計算する手法が真空の定義の仕方によりいくつか現れている。そのどれを採用するべきかを研究している。

３．教育講演等教育に関する業績、活動

教育ワークショップ等

氏　名	年月日	ワークショップ名	役　　割	開催地
望月 隆二	2005.7.23	平成 17 年度教育ワークショップ 歯学における準備教育－物質の科学－	作業部会委員	千葉市
望月 隆二	2005.10.29～30	第 1 回東京歯科大学試験問題作成とセキュリテイの確保に関するワークショップ	参加者	船橋市
池上 健司	2005.10.29～30	第 1 回東京歯科大学試験問題作成とセキュリテイの確保に関するワークショップ	参加者	船橋市

共用試験等

氏　名	年月日	種　　別	役　　割	開催地
望月　隆二	2006.2.9	平成 17 年度第 4 学年 CBT	試験運営委員	千葉市
望月　隆二	2006.3.26	平成 17 年度第 4 学年 OSCE	評価シート入力係	千葉市
池上　健司	2006.3.26	平成 17 年度第 4 学年 OSCE	評価シート入力係	千葉市

その他

1．佐藤　裕[(1)]，見明康雄[(2)]，吉成正雄[(3)]，田﨑雅和[(4)]，望月隆二，澤木康平[(5)]，西川慶一[(6)]，宮下有恒[(7)]，武藤由剛[(8)]，武本真治[(3)]：歯学における準備教育－物質の科学－，平成17年度教育ワークショップ報告書，25～40，2005．(1)生化学,(2)超微構造,(3)理工,(4)生理,(5)薬理,(6)歯放,(7)補綴III,(8)保存III

5. 化　学　研　究　室

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

助 教 授　　小澤　誠　　花見川の底泥中における交換性陽イオンの分布

講　　師　　中尾　和三　　鉱物の化学分析

2. 教育講演等教育に関する業績，活動

教育ワークショップ等

氏　名	年月日	ワークショップ名	役　　割	開催地
小澤　誠	2005. 7.23	平成17年度教育ワークショップ 歯学における準備教育ー物質の科学ー	作業部会委員	千葉市
小澤　誠	2005.8.6～7	第 18 回東京歯科大学カリキュラム研修ワークショップ	参加者	千葉市
小澤　誠	2005.10.22～23	第1回東京歯科大学試験問題作成とセキュリテイの確保に関するワークショップ	参加者	船橋市

6．生 物 学 研 究 室

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

教　授　　高畑　悟郎　　下等脊椎動物の消化管における内分泌現象の形態学的研究
（A74-1380-3）

助教授　　中村　弘明　　下等動物の生体防御系に関与する細胞・組織の比較形態学的研究
（A97-1380-5）

2. 成果の概要

1) 下等動物の生体防御系に関与する細胞・組織の比較形態学的研究（A97-1380-5）

硬骨魚類の脾臓について①その血管系が開放性であること、②細網組織に貯血機能があること、③エリプソイドには異物の大きさに応じた捕捉機能があり、異物の処理と隔離に有用な組織であることなどを再検討した。

3. 学外共同研究

担当者	研究課題	学外研究施設		
		研究施設	所在地	責任者
中村　弘明	下等脊椎動物の生体防御系に関与する細胞・組織の比較形態学的研究	北里大学水産学部水族病理	岩手県三陸町	渡辺　翼

4. 研究活動に特記すべき事項

シンポジウム

シンポジスト	年月日	演　題	学会名	開催地
中村　弘明	2005.8.25	魚類の脾臓の構造と異物処理	第17回日本比較免疫学会シンポジウム「脾臓　Organ of Mystery」	東京

5. 教育講演等教育に関する業績，活動

教育ワークショップ等

氏　名	年月日	ワークショップ名	役　割	開催地
高畑　悟郎	2005.10.22～23	第1回東京歯科大学試験問題作成とセキュリティー確保に関するワークショップ	参加者	船橋市
中村　弘明	2005.10.22～23	第1回東京歯科大学試験問題作成とセキュリティー確保に関するワークショップ	参加者	船橋市

共用試験等

氏　名	年月日	種　　別	役　　割	開催地
中村　弘明	2006.2.26	平成17年度第4学年OSCE	進行責任者	千葉市

単行図書

1. 井上 孝[(1)](a),(l),(o), 中村弘明(b),(e),(g), 太田一正[(2)](c),(d),(m), 渡邊弘樹[(3)](d),(n), 関口 浩[(4)](f),大畠 仁[(5)](h),(k), 橋本貞充[(6)](i),(m),(o), 阿部伸一[(7)](j) : 著分担 :病態からみた発生 (a)病態からみた発生序論 1～7 頁,(b)受精から妊娠 8～12 頁,(c)ES細胞 13 頁,(d)全身の発生 14～19 頁,(e)胚葉形成・神経管形成 20～21 頁,(f)奇形の原因, 遺伝子異常と診断 22～24 頁,(g)顔のイントロダクション、頭頸部の形成 25～27 頁,(h)顔面の形成と先天異常 28～32 頁,(i)発育性嚢胞の発生 33～34 頁,(j)歯牙の発生、交換、加齢 35～40 頁,(k)歯周組織の発生と疾患 41～45 頁,(l)歯原性腫瘍、歯原性嚢胞の発生 46～56 頁,(m)歯の発生異常と遺伝子 57～64 頁,(n)舌・唾液腺、甲状腺の発生 65～68 頁,(o)舌・唾液腺、甲状腺の病態 69～80 頁, 南山堂, 東京, 2005. (1)臨検査,(2)生化学,(3)超微構造,(4)小児歯,(5)口外,(6)病理,(7)解剖

学会抄録

1. 中村弘明, 喜田　潤[(1)], 渡辺　翼[(2)] : 魚類の脾臓の構造と異物処理, 日本比較免疫学会第 17 回学術集会講演要旨 **17**, 34, 2005.(日本比較免疫学会第 17 回学術集会シンポジウム, 東京) A97-1380-5 細形研 (1)(財)海洋生物環境研・実証試験場・応用生態,(2)北里大・水産・水族病理

7. 体 育 学 研 究 室

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

教授　　中村　光博　　バスケットボール、タイムアウトを考える（A99-1590-1）

2. 成果の概要

１）バスケットボール、タイムアウトを考える（A99-1590-1）

東歯大教養系研究紀要の第３報、第４報において、NBA におけるタイムアウトの状況について発表。今後は平成 18 年 4 月からルール改正が一部実施されタイムアウトの請求が改正された。これによる状況の変化について調査、研究を行う予定である。

8. 法 人 類 学 研 究 室

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

教授　　橋本　正次　　三次元画像撮影システムの開発と頭蓋骨および顔の異同識別
(A03-1600-1) (A03-1600-2)
黄色人種の解剖学的形質における民族間の差異に関する研究
(A03-1600-3)
法歯・法人類学的情報による個人識別のためのコンピューター
システムの開発およびその有効性について(A03-1600-4)

2. 成果の概要

1)　三次元画像撮影システムの開発と頭蓋骨および顔の異同識別
(A03-1600-1) (A03-1600-2)

本来の目的であった、頭蓋骨と生前写真および犯行時画像と被疑者の画像とのスーパーインポーズ法による異同識別に関するハード面とソフト面のシステム化はほぼ完成している。今後の課題としては、画像のさまざまな撮影条件を設定して作成されるコンピューター画像が、実際の画像と合致しているかの検討が必要である。一方、今年度は複数の撮影条件の異なる写真、つまり二次元画像から三次元画像の構築に着手した。この成果の一部は学会において発表した。

2) 黄色人種の解剖学的形質における民族間の差異に関する研究　(A03-1600-3)

実際の犯罪において搬入される防犯ビデオ映像には、中国人が撮影されている場合が多いが、現状では画像から民族鑑定は非常に難しい。現在は資料を集めることに重点を置いている。今後、アジアの国々の法人類や解剖学者との共同研究も視野に入れて、資料の分析を行う予定である。

3) 法歯・法人類学的情報による個人識別のためのコンピューターシステムの開発およびその
有効性について(A03-1600-4)

システムの開発は終了し、その有効性についてもほぼ実証された。本研究は産学協同で行っているため、実際に利用していただける機関に働きかけをおこなっている。

3. 学外共同研究

担当者	研究課題	学外研究施設	所在地	責任者
橋本　正次	人物の三次元画像撮影装置の開発ならびに防犯ビデオ画像との照合による異同識別への有効性について	バブコック日立株式会社社会環境システム設計部	呉市	佐藤一教
橋本　正次	頭蓋骨三次元撮影装置の開発と頭蓋顔面スーパーインポーズ法への応用	バブコック日立株式会社社会環境システム設計部	呉市	寶山　登
橋本　正次	法歯・法人類学的情報による個人識別のためのコンピューターシステムの開発およびその有効性について	バブ日立ソフトウエア株式会社市場開発部	横浜市	古庄皇二

4. 教育講演等教育に関する業績、活動

講演者	年月日	演題	学会・研究会名	開催地
橋本　正次	2005.4.16	法歯・法人類学的個人識別の実際	新潟大学新潟歯学会総会	新潟市
橋本　正次	2005.5.28	法歯・法人類学的個人識別の実際	岡山県歯科医師会	岡山市
橋本　正次	2005.6.11	法歯・法人類学的個人識別の手順と実際	東京歯科大学同窓会青森県支部総会	青森市
橋本　正次	2005.6.12	進化から見た人類の身体的特徴	東北地区咬合学会	弘前市
橋本　正次	2005.6.18	法歯・法人類学的個人識別の実際	富山県歯科医師会	富山市
橋本　正次	2005.6.24	法歯・法人類学的個人識別の手順と実際	品川区荏原歯科医師会	東京
橋本　正次	2005.7.16	法歯・法人類学的個人識別の実際	福島県浜通歯科医師会	いわき市
橋本　正次	2005.7.23	身元不明死体の歯科的個人識別の手順と実際	姫路市歯科医師会	姫路市
橋本　正次	2005.8.20	大規模災害犠牲者の法歯・法人類学的個人識別の実際と今後の対応について	全国警察歯科医会総会	秋田市
橋本　正次	2005.9.10	法人類学的個人識別法について	東京歯科大学同窓会広島県支部総会	広島市
橋本　正次	2005.9.14	大規模災害犠牲者の身元確認におけるパラメディカルの役割について	日本赤十字看護大学講演	東京
橋本　正次	2005.10.25	最近の鑑定例について	東京都昭島歯科医師会	東京
橋本　正次	2005.11.10	遺体の身元確認-歯型(歯科的特徴) とDNA	外務省中堅領事研修	東京
橋本　正次	2005.11.17	顔画像の法人類学的識別法	日本法科学技術学会	大阪
橋本　正次	2005.12.4	法歯・法人類学的個人識別の実際と今後の対応について	鳥取県歯科医師会	鳥取市
橋本　正次	2005.12.8	大規模災害犠牲者の法歯・法人類学的個人識別について	東部防衛衛生学会特別講演	東京
橋本　正次	2006.1.26	(1)画像鑑定-手法と問題点- (2)大規模災害における対応-組織構成と被害者対策-	和歌山県警察講演	和歌山市
橋本　正次	2006.2.13	個体識別事例から日本人を考える	外務省在外公館警備研修	東京
橋本　正次	2006.2.14	法歯・法人類学的個人識別と自衛隊の役割	自衛隊防衛歯科懇話会講演	東京
橋本　正次	2006.2.21	(1)画像鑑定-手法と問題点- (2)大規模災害における対応-組織構成と被害者対策-	千葉県警成田警察署	成田市
橋本　正次	2006.2.23	法歯・法人類学的個人識別の手順と実際	奈良県歯科医師会	奈良市

調査報告

担当者	報告形式	依頼人	依頼年	依頼内容
橋本正次	回答書	警視庁大井警察署	2005.4.8	防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	意見書	警視庁東大和署	2005.4.13	焼却炉より発見された焼けた頭蓋骨の検査
橋本正次	回答書	警視庁田園調布署	2005.5.2	連続放火事件における防犯ビデオ画像の人物検査と個人識別情報の提供
橋本正次	資料作成	外務省	2005.5.18	イラクで殺害された邦人の生前資料の作成
橋本正次	意見書	警視庁麹町署	2005.6.3	郵送された白骨片の検査
橋本正次	鑑定書	厚生労働省社会・援護局　援護企画課中国孤児等対策室	2005.6.08	中国残留孤児と思われる人物の写真による同一性の鑑定
橋本正次	回答書	荻窪警察署	2005.6.8	独居老人を狙った屋内強盗致傷事件における防犯ビデオ画像の人物検査と個人識別情報の提供
橋本正次	鑑定書	神奈川県神奈川警察署	2005.6.8	現住建造物等放火被疑事件につき
橋本正次	意見	NHK	2005.6.14	サイパンにおける戦時中の画像の人物の異同識別
橋本正次	検査報告書	弘前大学法医学教室	2005.6.16	白骨遺体の検査鑑定
橋本正次	意見書	新千代田法律事務所	2005.6.24	写真鑑定による人物同一性の判断についての意見提供
橋本正次	回答書	神奈川茅ヶ崎警察署	2005.6.28	強姦事件における撮影画像の検査･鑑定
橋本正次	鑑定書	仙台中央法律事務所	2005.7.4	放火被疑事件における防犯画像の検査･鑑定
橋本正次	回答書	警視庁町田警察署	2005.8.4	コンビニ強盗事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	回答書	警視庁西新井警察署	2005.8.26	刃物使用強盗事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	回答書	警視庁町田警察署	2005.9.2	コンビニ強盗事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	資料作成	外務省	2005.9.2	アフガニスタンで殺害された邦人二名の生前資料の作成
橋本正次	意見書	神奈川県警高津警察署	2005.9.8	防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	回答書	警視庁王子警察署	2005.9.9	連続放火被疑事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	鑑定書	警視庁組織対策二課	2005.9.15	建造物侵入・強盗被疑事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	回答書	警視庁滝野川警察署	2005.9.22	強盗致傷事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	回答書	神奈川県警金沢署	2005.9.28	コンビニ強盗事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別

担当者	報告形式	依頼人	依頼年	依頼内容
橋本正次	意見	和歌山県警察本部	2005.9.29	高速道料金所における画像と該当車両との異同識別
橋本正次	意見	警視庁板橋警察署	2005.10.13	殺人被疑事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	回答書	警視庁池袋警察署	2005.11.24	少年事件における防犯ビデオ映像と該当者との異同識別
橋本正次	鑑定書	神奈川県警戸塚警察署	2005.12.13	郵便局強盗における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	回答書	警視庁池袋警察署	2005.12.19	窃盗事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	検査報告書	警視庁葛西警察署	2006.1.27	オービス画像と該当者と思われる人物の異同識別
橋本正次	意見	神奈川県警戸部警察署	2006.2.4	デパートの防犯ビデオ映像と該当者との異同識別
橋本正次	回答書	警視庁日野警察署	2006.2.17	強盗殺人未遂事件における防犯ビデオ映像と被疑者との異同識別
橋本正次	鑑定書	神奈川県警逗子警察署	2006.3.30	器物損壊被疑事件における防犯ビデオ映像と該当車両との異同識別

論　　文

1. James,H.E.[1], Hashimoto,M., Saka,H.[2] : Thai Tsunami victim identification - overview to date, J Forensic Odontostomatol **23**(1), 1～18, 2005. 原著 (1)Forensic Odontology unit, University of Adelaide Australia,(2)解剖

解　　説

1. 坂 英樹[1], 橋本正次 : スマトラ沖地震被害者の身元確認活動における歯科の役割, 東京歯医師会誌 **53**(5), 281～287, 2005. (1)解剖

学会抄録

1. 橋本正次 : 顔画像の法人類学的識別法, 日本法科技術誌 **10**(別冊), 7, 2005.(第 11 回日本法科学技術学会学術集会, 大阪市)

2. 橋本正次, 坂 英樹[1], 井出吉信[1], 笠原典夫[2], 高田英紀[3], 染田英利[3], 藤井宏治[4], 畑山龍治[5], 竹谷 修[5], 村田幸信[5], 横山 豊[5] : スマトラ沖大地震による津波犠牲者の身元確認作業ータイ・プーケット周辺において(その 1)ー, 日本法科技術誌 **10**(別冊), 29, 2005.(第 11 回日本法科学技術学会学術集会, 大阪市) (1)解剖,(2)千葉医療福祉専門学校,(3)自衛隊,(4)科警研,(5)警視庁刑事部鑑識課

3. 坂 英樹[1], 井出吉信[1], 橋本正次, 笠原典夫[2], 高田英紀[3], 染田英利[3], 藤井宏治[4], 畑山龍治[5], 竹谷 修[5], 村田幸信[5], 横山 豊[5] : スマトラ沖大地震による津波犠牲者の身元確認作業ータイ・プーケット周辺において(その 2)ー, 日本法科技術誌 **10**(別冊), 30, 2005.(第 11 回日本法科学技術学会学術集会, 大阪市) (1)解剖,(2)千葉医療福祉専門学校,(3)自衛隊,(4)科警研,(5)警視庁刑事部鑑識課

4. 寳山 登[1], 橋本正次, 佐藤一教[1] : 異なる条件下で撮影された顔画像情報からの人物の異同識別判定法と 3 次元像作成方法の提案, 日本法科技術誌 **10**(別冊), 34, 2005.(第 11 回日本法科学技術学会学術集会, 大阪市) (1)バブコック日立(株)暮事業所